

なかつか 亮



2018年2月25日

NO527

区議控室 Tel. 5742-6818

事務所 大井3-19-7-101

Tel. 3773-3231



繰り返しの署名が実現の力に (写真は2010年9月大井町駅前)

老健は6月開設、
特養は来年度開設、
老人保健施設と特養
ホームの新たな開設を
実現しました。

老健については品川区
内では現在、南大井に
ある「さくら会」の一
カ所のみ。リハビリや
シヨートステイなど希
望しても空きがなく、
断られるケースが長く
続いていました。

今回の区内2ヶ所目
となる老健は、今年6
月に北品川5丁目(御
殿山小学校の隣)に開
設されます。ベッド数

は100床。通所リハ
ビリは30人です。

また特養ホームは来
年度に南品川4丁目
(怪獣公園の近く)に
開設されます。ベッド
数は81床。シヨート
ステイは9床です。

新たに土地を取得
さらに新たな福祉施
設の建設へ、林試の森
公園となりの都・国有
地を品川区が5千㎡購
入します。共産党は介
護施設とあわせ、保育
園や障害者施設等を住
民要望に充てるよう提
案しています。

老健、特養ホームが新たに開設 さらに5千㎡の土地取得が実現 暮らし支える区政を、さらに前へ

(林試の森公園となり)

土地もお金もある と区に迫る

共産党は品川区内に
ある未活用の都・国有
地を具体的に示し、品
川区が土地を取得し、
住民要望に充てるよう
提案。さらに膨れ上が
る区の財政力も示し
「土地も、おカネもあ
る」と区に迫りました。

切実な住民の声

取り上げ奮闘

「母親の介護が必要
になり、このままでは
仕事を早期に退職せざ
るを得ない。施設入所
に申し込んでも2年まっ
てほしいと言われ愕然
とした」―介護の実態
はとても深刻です。

共産党は高齢者人口
比で介護施設の整備が
品川区は23区で最低
レベルである事を示し、
福祉の立て直しを提案

してきました。また大
井町駅前での署名活動
や住民アンケートを实
施し、切実な住民の声
と生活実態を取り上げ
奮闘。こうした取り組
みが実現の大きな力に
なりました。

署名を集めていると
「何度、特養に申し込
んでも入れない。本当
に困っています」と声
をかけられ、遅れた品
川の整備の中で家族の
希望が叶わず申し訳な
い気持ちになります。
しかし、だからこそ
一日も早く開設を進め
たいと力がメキメキと
わいてきます。

区政を動かす力をもつ
と大きくし、次はニコ
ン跡地の購入実現など、
さらなる住民の暮らし
を支える品川区政へ力
を注ぎます。

JR大井町駅に続き、東急旗の台駅にも

ホームドア設置（転落防止柵）が実現！



旗の台駅を現地調査（2013年7月23日）

JR大井町駅（京浜東北線）では今年の
2月13日に念願のホームドアが設置され
ました。またあわせて、心身障害者福祉会
館や昭和大学病院の最寄駅である東急旗の
台駅にホームドアを設置する計画がわかり
ました。旗の台駅の工期は2年間で、上り
線と下り線のそれぞれに、ホームドアが設
置されます。

障害がある方から「旗の台駅はホームが
狭く危ない」と相談が寄せられ、5年前に
現地調査（左写真）を実施。東急や品川区
への要望など区議会で取り上げてきました。

なおJR大井町駅東口の改札内に新たな
エレベーターが設置され、東急とJRの乗
り継ぎがバリアフリー化されます。今後と
も住民の願いを取り上げ、頑張ります。

次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

3月23日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください。
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**